

別冊 **Lightning**

for tasty life
エムック1630
別冊Lightning
Vol.57

ヴァンテージオート

VINTAGE AUTO

15

[巻頭特集]

遊び方自由! もっと見せます旧車の魅力

Let's Enjoy Vintage Cars!



ますます絶好調!
DATSUN BOYS & BROS.
オールドキャンパーの魅力
第11回オールオッズナショナルズ

VINTAGE CLUB

Vintage Auto 15 Selected items+ News

クラシッククラウンに強いケンオートモビルがカーショー&スワップミートを開催した。
関東近郊からアイアンバンパーのクルマ達が集まって来たぞ。



最終型角目4灯のエルカミーノ。クラウンピックと同様に、高級セダン+トラックというパッケージのお洒落さん。

1960年代に動くクルマとして活躍していた、2代目・日産ジュニアトラック。とても40年前の実用車とは思えないコンディション。

「来年のSONに間に合わせたい」と、コロナピックに1600GTの9Rを換装する、地志郎さんと彼女の麻美さん。



ブラックアウトされたスポイラーに、ホイールとタイヤのチョイスが絶妙。センス良くまとめられている2000グロリアの4ドアハードトップ。

ミッドナイトパープルの260Zは、オーバーフェンダーにGノーズ仕様で和テイストなHJに仕上がっている。



ヘッドライトのパーフェクトドヤ、ボンネットに刻まれたルーバーなどが個性的な、50系前期の4ドアセダン。

EVENT

集まれスチールバンパー

1st Annual Classic Automobile Road Show

2008年9月14日

栃木県宇都宮市「みずほの自然の森公園」

主催/Classic Automobile Road Show実行委員会
phone/028-655-7857 www.kenauto.com
text/H.Hosokawa 細川弘久 photo/A.Hirano 平野 陽

宇都宮の緑豊かな公園で、1988年までに製造されたスチールバンパーの車両を対象とした、カーショー&スワップミートが開催された。関東近郊から150台を超える参加車両が集まりイベントは大盛況。

「宇都宮でクラシックカーのイベントを開催したい」と、ケンオートモビル福田さん、バリーズカスタム橋本さん、ルックス小林さん、そして藤ヶ枝さんと、4人のクラシッククラウンつながりの男達が呼びかけて開催された、第一回クラシックオートモビルロードショー(CARS)。関東近郊から集まってきたのは、150台オーバーの参加車両と600人を越える来場者。前日の大雨がウソのように晴れ渡った会場内はバラエティーにとんだクルマが並び、豪華景品が当たる抽選会や、アワード表彰もおこなわれて大盛況。緑豊かな公園での週末を、思い思いに楽しんでいた。

1st Annual Classic Automobile Road Show



往年のミニカーダイヤベットで有名な、トヨペットクラウンの東芝カラー。そんな東芝カラーにペイントされているのが、この50系の後期型モデル。



ベタベタ車高に17インチのビルドホイール、ボイド・ホットロッドを履かせたRS56は、SR改2リッターエンジンに4スロのスリパー。

純正ホイールキャップ仕様のまま、さり気なくローダウンされた710バイオレットの4ドアセダン。グレードは1600GLで、L16エンジンが搭載されていたモデル。



クンオートモービルのチーフ洗車係です(笑) という小野瀬さんの愛車は、マスタングのホイールを履かせた74年型クジラクラウンのオーナー。雨の日も、雪の日も乗る活動の相棒だ。

充実の車種構成で
笑顔もたっぷり



内外装ともコンディション抜群だった、510の4ドアセダン。ホイールキャップにホワイトリボンもい感じ。



コロナとしては3代目にあたる、アローラインコロナのピックアップモデル。1967年型の前期モデルで、ホイールはワークエキップを履かせている。各部のヤレ具合が良い味を出していて、実用車であることを物語る。



なぜか燃費を誇るヤレ感が漂う、丸テールの40系クラウンセダン。インテリアもブルーを基調にしていて、ドライバーはフッキーモンスターが動ける。



祝生自動車博物館の館長 朝原さんと奥さんの曜美子さん。79年型のVWタイプWエストフェリアキャンパーは、35年前に2年落ちで購入して、ずっと乗り続けている。



和製マッスルカーといった感じでメチャメチャカッコいいのが、クンオートモービル代表、福田さんのM551クラウン。FCRキャップ長身のスリパー。

